

あなたが主役でまちが輝く 自治基本条例シンポジウム



堀尾さんの軽妙なトークに参加者もひきこまれました



地域からつくりあげるまちづくりについて話し合いました

長崎市では、市民や企業、大学、行政などのあらゆる主体が一丸となってまちづくりを進めていくため、まちづくりの基本的な方針やルールを定める「自治基本条例」の制定に向けて検討を行っています。

2月16日に、公会堂で自治基本条例を考えるシンポジウムが開催されました。シンポジウムでは、フリーキャスターの堀尾正明さんが講演。堀尾さんは、NHKのテレビ番組「難問解決! ご近所の底力」の司会を務めた経験などをもとに、「まちづくりへの情熱やアイデアがまちや人を変えていく」など、地域発のまちづくりのヒントについて分かりやすく紹介しました。

講演に続いて、堀尾さんと長崎大学の山口純哉准教授、田上市長でトークセッションを開催しました。堀尾さんは「市民が動くことで行政を動かすこともできる。どんどん意見を出せば良い条例ができるのでは」と語りました。

自治基本条例は、来年4月の条例施行を目指し、今月中に検討委員会を設置し素案作りに取りかかります。また、今後、地域の皆さんとの意見交換会も開催するなど、より多くの皆さんに参加していただきながら条例づくりを進めます。

■問い合わせ 総合企画室(☎829-1111)

長崎市スポーツ表彰式



選手の活躍は私たちに夢や希望を与えてくれました

2月3日、スポーツの競技大会で優秀な成績を収めた選手およびスポーツの普及振興に尽力した人112人と16団体を表彰しました。スポーツ特別賞は、柔道競技の永瀬貴規選手(筑波大学2年)とラグビーフットボール競技の宮寄永也選手(長崎北陽台高校2年)に贈られました。

今年10月に開催される長崎がんばらんば国体でも表彰選手の活躍が期待されます。

■問い合わせ スポーツ振興課(☎824-3728)

出島での昔の暮らしに 思いをはせて



参加者は興味深そうに見入っていました

発掘調査を進めている国指定史跡「出島和蘭商館跡」で、1月26日に現場説明会を開催。

説明会では、学芸員が出島町人の詰め所「出島町人部屋」の礎石や、有田焼の破片、動物の骨などの出土品を紹介し、参加者は往時に思いをはせていました。

復元事業に伴う発掘調査は本年度で終了し、今後は、平成28年度中に出島への出入りを監視した「乙名詰所」など6棟を復元する計画を進めていきます。

■問い合わせ 出島復元整備室(☎829-1194)